

【分科会シンポジウム】

チタン合金の新展開ーチタンが切り拓く新用途と新技術

第1分科会, 第4分科会, 第5分科会企画

[協賛予定] (一社)日本チタン協会, (社)日本鉄鋼協会, (一社)軽金属学会, (一社)日本機械学会, (社)日本塑性加工学会, 日本バイオマテリアル学会, 日本歯科理工学会, (財)日本航空機開発協会, (NPO 法人)海洋温度差発電推進機構

エネルギー, 環境, 高齢化など, 現代社会を取り巻く諸問題に材料開発からアプローチする上で, 軽量・高強度で耐環境性に優れるチタンへの期待はこれまで以上に高まってきている. 2011年6月の第12回世界チタン国際会議でも新しい研究事例が数多く報告された. 本シンポジウムでは, 新チタン合金開発を通じて新たな用途開拓を目指す最新の研究開発動向を紹介する.

(企画世話人 東工大 小林郁夫 東北大 新家光雄 東北大 成島尚之 阪大 中野貴由 東工大 細田秀樹 東北大 古原 忠 京大 辻 伸泰)

日時 **2012年7月13日(金)9:30~17:00**

場所 **東京工業大学 東工大蔵前会館(〒152-8552 目黒区大岡山 2-12-1)**

募集定員 70名

受講料・受講資格 (テキスト代含む・税込)

| 受講資格 | (テキスト代含む・税込) | |
|------|--------------|---------|
| | 事前申込 | 当日申込 |
| 正員 | 10,000円 | 12,000円 |
| 学生 | 5,000円 | 6,000円 |
| 非会員 | 15,000円 | 18,000円 |

(本会維持員会社社員、協賛学協会会員は会員扱い。学生は会員、非会員の区別なし)

申込要領 E-mail で meeting@jim.or.jp 宛お申し込み下さい。申込項目は以下のとおりです。

- ① 送信 subject に「シンポジウムチタン合金新展開」と記入、② 氏名・年齢、③ 会員・非会員・学生の区別(本会会員は会員番号も)④ 勤務先・所属、⑤ 通信先住所(テキスト等送付先と電話番号)申込受理確認のE-mail を返信します。

事前申込締切 **2012年7月1日着信**

テキストの送付 開催10日前後までに発行送付の予定です。事前に申し込まれた方にはテキストが出来次第参加証等関係資料と共にお送りいたします。

受講料払込方法 お申込受理後、請求書と振替用紙を送付いたします。

問合せ 〒980-8544 仙台市青葉区一番町1-14-32 フライハイトビル2階
(社)日本金属学会 シンポジウム参加係

E-mail: meeting@jim.or.jp TEL 022-223-3685 FAX022-223-6312

プログラム

9:30~ 9:40 挨拶

9:40~10:20 (1)日本のチタン産業の現状と課題 日本チタン協会 筒井 政博

10:20~11:00 (2)汎用元素を活用したチタン合金とその適用 新日鐵 片山 俊則

— 休憩 —

11:10~11:50 (3)フェーズフィールド法によるチタン合金組織のシミュレーション 名工大 小山 敏幸

11:50~12:30 (4)超強加工・超微細粒 Ti の組織と疲労特性 熊本大 北原 弘基

— 昼 食 —

14:00~14:40 (5)次世代航空機のためのチタン合金の加工技術と評価 東北大 新家 光雄

14:40~15:20 (6)海洋温度差発電の開発 神戸製鋼所 岡本 明夫

— 休憩 —

15:30~16:10 (7)医療・民生用チタン合金の開発動向 大同特殊鋼 長島 友孝

16:10~16:50 (8)気相法表面改質による耐食性チタン合金の開発 関西大 春 名 匠

16:50~17:00 挨拶

(各講義には10分程度の質疑応答時間を含む)